

ウェルウォーク通信

日頃はウェルウォークをご活用いただきまして誠にありがとうございます。

第5回目の今回は、研究会でもご紹介させて頂いたウェルウォークを用いた急性期-回復期連携を行っている、『富山県済生会富山病院様』と『アルペンリハビリテーション病院様』の取り組みをご紹介させていただきます。

●WW運用紹介

急性期：富山県済生会富山病院 (以下；済生会富山病院)

※ リ：リーダーPT 操可：操作可能PT

導入期間	平均練習患者数	平均練習週数	WW操作可能人数	WW練習単位数
1年2ヶ月	約2-3名/日	約1-2週	14名 (リ2名+操可12名)*	2-3単位/日・人

回復期：アルペンリハビリテーション病院 (以下；アルペンリハ病院)

導入期間	平均練習患者数	平均練習週数	WW操作可能人数	WW練習単位数
3年	約2-3名/日	約6週	9名 (リ2名+操可7名)*	2単位/日・人

●急性期-回復期連携

『済生会富山病院様』と『アルペンリハ病院様』の連携を強化する取り組みとして行っている、

①ウェルウォーク連携会議についてご紹介させていただきます。

また、『済生会富山病院様』にウェルウォークが導入されたのちに、『アルペンリハ病院様』にて、現れた②変化点と、③両病院における実状と課題についてもご紹介させていただきます。

①ウェルウォーク連携会議

○目的

急性期・回復期の連携により、ウェルウォークで歩行練習をする患者様の診療の質を高める

○方法

1回/月の会議

○内容 (下記①-④を実施)

- 1) 済生会富山病院様での1人運用開始基準の検討
 - ・先行してウェルウォークを導入していたアルペンリハ病院様の助言の下、1人運用可能なPT数を増やす目的にて実施。
- 2) 急性期での適応患者の検討/リクルート方法の検討
 - ・導入初期には病棟を一緒に周り、適応の有無を指導。
- 3) 実施者データベースの作成
 - ・アルペンリハ病院様のデータベース項目を参考に、済生会富山病院様版のデータベースの作成を指導。
- 4) ウェルウォーク勉強会/研修会の開催
 - ・研修会内容
済生会富山病院様のスタッフが、アルペンリハ病院様のウェルウォーク練習に立合う。
また、立合い後にディスカッションを行い、練習の組み立て方(アシスト調整/課題設定)を学習。



合同勉強会・症例検討会



済生会富山病院-アルペンリハ病院
ウェルウォーク連携報告会

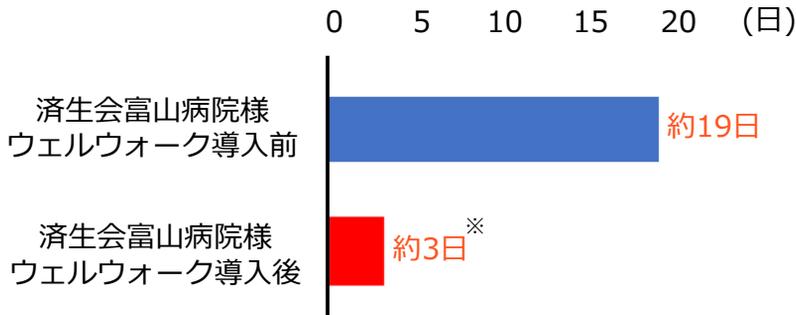
●研修会の感想 (済生会富山病院様のスタッフより)

- ・急性期にてウェルウォークを行っていた患者様に会うことができ、また、練習内容も確認でき、転院後の様子を知る良い機会となった。
- ・手際の良さが素晴らしかった。フィッティングから操作方法まで細かく注意点など説明して頂き分かりやすかった。
- ・設定変更のタイミングや理由を話し合えてとても参考になった。

②急性期-回復期連携による変化点

○アルペンリハ病院様でのウェルウォーク開始までの期間の比較

・ 済生会富山病院様にウェルウォークが導入されたことで...



アルペンリハ病院様に
患者様が入院してからウェルウォークを開始するまでの期間

→ アルペンリハ病院様でのウェルウォーク開始までの期間が約2週間短縮

※ COVID-19の感染拡大防止対策による影響あり

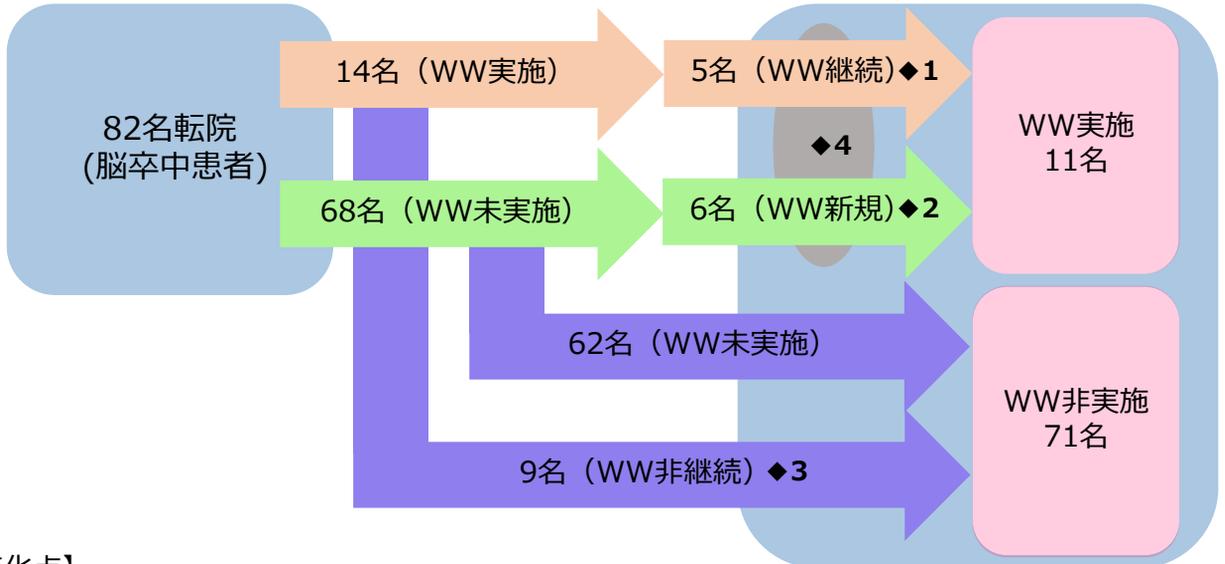
☆開始までの日数が短縮できた理由

- 理由1：ウェルウォークを実施していたことから、適用選定/リクルート時の相談時間が短縮できる
- 理由2：脚調整、適合確認を終えている。また、採寸表/脚調整表は紙媒体にてサマリーと共に同封し、アルペンリハ病院様に送られている。

③連携による変化点と課題（2019/10 - 2020/4の期間）

済生会富山病院様（急性期）

アルペンリハ病院様（回復期）



【変化点】

- ◆1 回復期側にてウェルウォーク開始までの期間が大幅に短縮した。

【課題】

- ◆2 リクルート漏れが無いよう、急性期側の適応基準は今後もさらなる検討が必要。
※ただし今回の6名の患者様に関しては、インフルエンザやCOVID-19の感染対策のためリハビリ室への出療禁止期間内であった方、また、めまい/頭痛により積極的にリハビリができなかった方であったため、急性期側でのウェルウォークが未実施となった。
- ◆3 急性期で歩行能力が改善し、回復期入院時には短下肢装具で練習可能となっていた患者。ただし、歩容改善や練習量増加のためにウェルウォークを実施すべき患者がいた可能性あり。
- ◆4 急性期から回復期にかけて継続したウェルウォークの練習が患者の帰結に影響を与えるかについては、今後も検討が必要。

本件に関しましてのご質問等は、下記メールアドレスまでご連絡下さい。
WW 臨床・運用相談窓口 <clinical-ww@mail.toyota.co.jp>